

旧大沢家住宅

千葉県指定有形文化財



ご利用案内

開館時間

午前9時30分～午後4時30分

※(11月～3月)午後4時閉館

休館日

毎週月曜日(休日の場合、翌平日休館)

毎月第2金曜日(休日の場合、前日休館)

年末年始(12月29日～1月4日)

入館料 無料

建物の規模・規格

かやぶき へら やよせむねづくし

茅葺平屋寄棟造

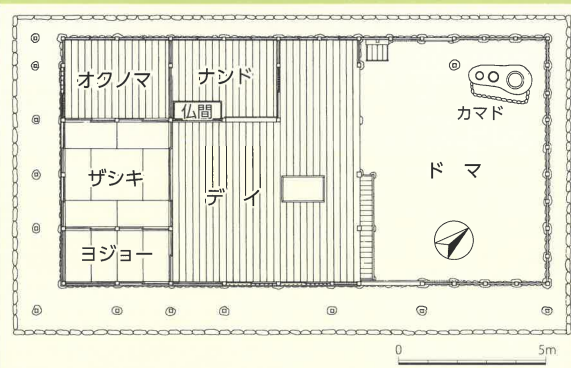
床面積 144.7㎡(廊部分を含みます)

桁行 17.9m(廊部分を含む)

梁間 9.5m(廊部分を含む)

棟高さ 7.1m

(礎石上端から棟木上端まで)



●所在地 習志野市藤崎1-14-43(藤崎森林公園内)

●交通 ▶京成津田沼駅から徒歩20分

▶バスのご利用

○ハッピーバス(習志野コミュニティバス)

「京成津田沼駅内陸ルート」または「京成大久保駅ルート」で「企業局西」下車徒歩10分

○京成バス

「津01」「津02」「津03」「津21」「津31」「津31-1」系統で「藤崎森林公園入口」下車徒歩8分
または「津32」系統で「習志野企業局」下車徒歩8分

▶駐車場: 藤崎森林公園駐車場をご利用ください。

(収容台数が少ないため、公共交通機関のご利用にご協力ください。)

●お問い合わせ

習志野市教育委員会 社会教育課 ☎047-451-1151(内線462)

旧大沢家住宅の概要

昭和50年(1975)12月12日

千葉県指定有形文化財指定

旧大沢家住宅は、寛文4年(1664)に建築された東日本最古級の古民家です。江戸時代に上総国長柄郡宮成村(現在の千葉県長生郡長生村)の名主をつとめた大沢家の住居として、昭和48年(1973)まで使用されていました。昭和51年、建築当初の姿に移築復原され、同年11月に開館しました。

この住宅は、江戸時代中期までの典型的な房総民家の形式を今に伝えています。その特徴として、開口部が少なく「デイ(出居)」の戸口が格子窓と壁だけで構成されていること、差鴨居が少ないこと、大黒柱が使われておらず床の間もないことなどがあげられます。

「ドマ(土間)」では民具を展示し、午前中はカマドで火を焚いております。古民家ならではの落ち着いた雰囲気と趣をお楽しみください。

※天候により、カマドで火を焚かない日があります。



旧大沢家住宅の四季